

平成29年12月1日
西部農林振興センター益田事務所農業普及部

標 題	「(農) おくがの村」の30年の歩みが県政番組に！
-----	---------------------------

(ダイジェスト)

今年9月に設立30周年を迎えた農事組合法人おくがの村は、全国初の集落営農型農業法人として多くの集落に影響を与え、集落営農の組織化に寄与してきました。

このたび、県内での集落営農推進等の意識啓発をさらに進めるため、その歩みが県政番組として紹介されます。

農事組合法人おくがの村は、昭和62年9月に設立され、今年、設立30周年を迎えました。全国初の集落営農型農業法人として注目を集め、全国各地の集落に影響を与え、集落営農の組織化に寄与してきました。Iターン者の受け入れや集落営農法人の連携の面でも先駆的な取り組みをされており、津和野町の集落営農法人で構成されている「わくわくつわの協同組合」の活動も注目を集めています。



【番組タイトル】

こういった取り組みを改めて映像で紹介し、県内での集落営農法人の組織化と連携の推進につなげるとともに、おくがの村に定住したIターン者の生活から「半農半X」の生活スタイルも紹介するため、今年度の県政番組でとりあげることが決定し、春から取材が進められました（制作：島根県ケーブルテレビ協議会）。このたび、番組が完成し、県内13局のケーブルテレビで放映されることになりました。普及部では、番組構成や取材について全面的に協力してきました。

放映は、12月1日（金）の「海士町ケーブル」から始まり、ほとんどの局が12月中の放映を予定しています。地元のケーブルテレビの番組表を確認していただき、ぜひ、ご覧ください。

★放映予定は下記URLからも確認できます

<http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/ninaite/eino/syuurakueinouhoujinsyoukai.html>